



## 温かい原風景を作り出す ジオラマ作家

渡邊幸子さん



「今、やりたいことをやる」

渡邊幸子さんは、ジオラマ（立体模型。ミニチュアの人物や物と背景をと組み合わせ、ある場面を立体的に現すもの）を仕事の傍ら、200近くの作品を作り出しています。

渡邊さんがジオラマ作品に取り組みきっかけとなったのは、東日本大震災と手芸店で手にした樹脂粘土との出会いです。

東日本大震災で渡邊さんの南相馬にいる親戚が被災し、気仙沼の叔母の家は津波で流され跡形もなくなりました。一瞬のうちに終わることの虚しさが渡邊さんのジオラマを作りたいという気持ちを作り立て、試行錯誤しながら独学でジオラマを作り始めました。

ジオラマは樹脂粘土に色の調整をしたアクリル絵具を練り込んで作成します。細かな作



業の為ピンセットやへら、ハサミを使用しながら石膏粘土や布を部位によって使います。十円玉と並ぶお弁当を見ると、細かな作業が施されているのが判ります。「作り始めたら最後まで仕上げなければ」

「ちいさな人々が暮らすミニチュア展」を、7月に開催予定でしたが延期となり、9月に開催されます。お楽しみにお待ちください。



「イメージで作っています。

スイーツ等の食べ物、本の写真を参考に作っています。風景や人は下書きなく、想像の中で生み出しています。

「見てくれた人がほっこりしてくれたら嬉しい」

好きな道を歩みだして12年。迷いなく作品作りをされている渡邊さんは、子どものようなキラキラしたまぶしさがありません。渡邊さんの人柄が投影されているからなのでしょう。どの作品も手作りの優しさがにじんんでいます。人工能

### ちいさな人々が暮らすミニチュア展

日時：2023年9月8日～9月21日  
9～20時（最終日16時迄）

場所：ARAKAWA1-1-1ギャラリー  
(サンパール荒川2階)

展示品のうち作品の販売を下記日程で行います。売上は全額、荒川区社会福祉協議会に寄付され、地域福祉の為に使われます。

9月10日 10～12時・13～15時

9月14日 10～12時・13～15時

問合せ

あらかわ地域活動サロンふらっと・フラット

TEL03-3891-8571

